

2010.4.19

数学展望 I (月曜 1 限)

洞 彰人 (大学院多元数理科学研究科・理学部数理学科)

講義方針 コースデザイン (シラバス) 中に記したとおり、いくつかの話題を選んで話をします。成績評価は、期末試験と宿題レポートをだいたい同じくらいの重みで見ます。

講義計画 おおよそ次のような計画を立てていますが、それぞれの話題についての回数は多少増減があるかもしれません。宿題レポートの提出方法・期限は適宜講義中に言います。

- 4/19 微分積分法の誕生と発展について (その 1)
- 4/26 微分積分法の誕生と発展について (その 2)
- 5/10 微分積分法の誕生と発展について (その 3)
- 5/17 微分積分法の誕生と発展について (その 4)
- 5/24 微分積分法の誕生と発展について (その 5)
- 5/31 休 講
- 6/07 数の体系について (その 1)
- 6/14 数の体系について (その 2)
- 6/21 数の体系について (その 3)
- 6/28 確率に関する話について (その 1)
- 7/05 確率に関する話について (その 2)
- 7/12 確率に関する話について (その 3)
- 7/19 まとめ
- 7/26 期末試験

オフィスアワー 月曜 12:00 から 13:00、洞研究室 (理学部 A 館 4 階 439 号室) にて。